

令和 5 年度豊川市下水道事業会計補正予算（第 2 号）



~~第58号議案~~

令和5年度豊川市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 令和5年度下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入の補正）

第2条 令和5年度下水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入の予定額を次のとおり補正する。

款 項	収 入		計
	既決予定額	補正予定額	
	千円	千円	千円
1 下水道事業収益	4,269,669	0	4,269,669
1 営業収益	2,896,039	△2,521	2,893,518
2 営業外収益	1,373,614	2,521	1,376,135

（他会計からの補助金の補正）

第3条 令和5年6月2日の大雨災害により住居に被害を受けた者に対する支援策として実施する下水道使用料及び農業集落排水施設使用料の減免に関連し、収入の減少を補うため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、2,521千円である。

~~令和5年7月21日提出~~

豊川市長 竹本幸夫



令和5年度豊川市下水道事業会計補正予算（第2号）に関する説明書



令和5年度豊川市下水道事業会計補正予算実施計画

収 益 の 収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業 収 益			千円 4,269,669	千円 0	千円 4,269,669	
	1 営業収益		2,896,039	△2,521	2,893,518	
		1 下水道 使用料	2,279,800	△2,521	2,277,279	減額
	2 営業外収益		1,373,614	2,521	1,376,135	
		1 補助金	32,895	2,521	35,416	追加

令和5年度豊川市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	1,309
	減価償却費	2,487,762
	固定資産除却費	95,844
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 150
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 6,979
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,302
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,917
	長期前受金戻入額	△ 1,339,535
	支払利息	129,519
	有形固定資産売却損	2
	有形固定資産売却益	△ 2
	未収金の増減額 (△は増加)	4,134
	未払金の増減額 (△は減少)	44,642
	小計	1,426,161
	利息の支払額	△ 129,519
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,296,642
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 2,349,123
	有形固定資産の売却による収入	1
	国庫補助金等による収入	559,644
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	65,654
	受益者負担金等収入	88,148
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,635,676
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,590,300
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,407,431
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	63,098
	財務活動によるキャッシュ・フロー	245,967
	資金増加額 (又は減少額)	△ 93,067
	資金期首残高	948,305
	資金期末残高	855,238



令和5年度豊川市下水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和6年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		428,319	
ロ 建 物	60,906		
減価償却累計額	<u>△ 14,631</u>	46,275	
ハ 構 築 物	72,204,182		
減価償却累計額	<u>△ 11,174,802</u>	61,029,380	
ニ 機 械 及 び 装 置	1,003,521		
減価償却累計額	<u>△ 353,109</u>	650,412	
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	6,456		
減価償却累計額	<u>△ 3,807</u>	2,649	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	6,461		
減価償却累計額	<u>△ 2,715</u>	3,746	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>0</u>	
有形固定資産合計			62,160,781

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 電 話 加 入 権		283	
ロ 施 設 利 用 権		<u>2,406,411</u>	
無形固定資産合計			2,406,694

(3) 投 資 そ の 他 資 産

イ 出 資 金		<u>3,223</u>	
投資その他資産合計			<u>3,223</u>

固 定 資 産 合 計 64,570,698

## 2 流動資産

(1) 現金預金		855,238	
(2) 未収金		250,553	
貸倒引当金	△	<u>2,746</u>	<u>247,807</u>
流動資産合計			<u>1,103,045</u>
資産合計			<u><u>65,673,743</u></u>

## 負債の部

### 3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>20,263,528</u>	
企業債合計			20,263,528
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金		<u>44,247</u>	
引当金合計			<u>44,247</u>
固定負債合計			20,307,775

### 4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>1,344,933</u>	
企業債合計			1,344,933
(2) 未払金			612,036
(3) 引当金			
イ 賞与引当金		15,185	
ロ 法定福利費引当金		<u>2,904</u>	
引当金合計			18,089
(4) その他流動負債			<u>3,380</u>
流動負債合計			1,978,438

5 繰延収益

(1) 長期前受金	35,902,284	
収益化累計額	<u>△ 5,992,126</u>	
繰延収益合計		<u>29,910,158</u>
負債合計		<u>52,196,371</u>

資本の部

6 資本金 12,365,091

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額	169,972
ロ 他会計補助金	89,708
ハ 国庫補助金	<u>37,611</u>

        資本剰余金合計 297,291

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金	<u>814,990</u>
---------------	----------------

        利益剰余金合計 814,990

        剰余金合計 1,112,281

        資本合計 13,477,372

        負債資本合計 65,673,743

## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 18～50年

構築物 10～50年

機械及び装置 10～30年

車両及び運搬具 4～6年

工具器具及び備品 4～15年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法 45年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、計上額は「退職手当に係る負担金の取扱いに関する確認書」に基づき、下水道事業会計が負担すべき退職手当の総額としている。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II. 予定貸借対照表等関連

### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、9,046,373千円である。

### 2 引当金の取り崩し

#### (1) 賞与引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給のため、賞与引当金14,666千円を取り崩すこととする。

#### (2) 法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給に係る法定福利費の支払いのため、法定福利費引当金2,778千円を取り崩すこととする。

#### (3) 貸倒引当金の取り崩し

当事業年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金2,896千円を取り崩すこととする。

## III. セグメント情報の開示

### 1 報告セグメントの概要

豊川市下水道事業会計は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、公共下水道事業及び農業集落排水事業の2つを報告セグメントとしている。

### 2 報告セグメントごとの営業収益等

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 千円)

項目	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	2,618,004	68,373	2,686,377
営業費用	3,736,385	177,457	3,913,842
営業損益	△1,118,381	△109,084	△1,227,465
経常損益	3,494	△6	3,488
セグメント資産	63,757,721	1,916,022	65,673,743

項目	公共下水道事業	農業集落 排水事業	合計
セグメント負債	50,681,008	1,515,363	52,196,371
その他の項目			
他会計繰入金	650,345	124,198	774,543
減価償却費	2,422,812	64,950	2,487,762
特別利益	13	3	16
特別損失	2,183	12	2,195
固定資産増加額	2,167,142	95,062	2,262,204

令和5年度豊川市下水道事業会計補正予算説明書

収 益 の 収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 下水道事業 収 益				千円 4,269,669	千円 0	千円 4,269,669		
	1 営業収益			2,896,039	△2,521	2,893,518		
		1 下水道 使用料			2,279,800	△2,521	2,277,279	
			1 下水道 使用料		2,245,000	△2,515	2,242,485	減額
			2 農業集落 排水施設 使用料		34,800	△6	34,794	減額
		2 営業外収益			1,373,614	2,521	1,376,135	
	1 補助金			32,895	2,521	35,416		
		2 他会計 補助金		26,774	2,521	29,295	追加	
	合 計				4,269,669	0	4,269,669	